

# 「コミュニティ再生・活性化モデル事業（第3期）」 応募用紙

## ○ 応募事業者

住所	〒000-0000 ●市●丁目●番●号
事業者名	●●株式会社
代表者名	代表取締役 社長 神奈川 太郎
担当者名	神奈川 二郎
電話番号	045-●●●-●●●
E-mail	■■■■■@■■■■■

応募資格への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 同意します
----------	---

## ○ 応募内容

1 対応可能な課題を下記から選択（複数可）し、丸を記載してください		
<input type="checkbox"/>	個人や団体間におけるコミュニケーション機会の減少	多世代での交流機会の減少
<input type="checkbox"/>	デジタルツールを活用した情報伝達、会議や交流イベント、それに伴う集客・管理、会費や参加費の徴収等の手法を知りたい	コミュニティ団体の持続可能性の低下（運営の担い手不足、ノウハウの未継承等）

2 対応可能なエリアについて、下記のいずれかを選択してください。 なお、県内一部地域を選択した場合は、括弧内に対応可能な市町村を記載（例えば、横浜市、藤沢市、湯河原町など）してください。	
<input checked="" type="checkbox"/>	県内全域
<input type="checkbox"/>	県内一部地域（ ）

3 下記3項目を記載してください。	
(1) 事業者の概要	
・弊社は、携帯端末の販売、インターネット接続サービスの提供を主な事業としている。 <HP> ●●●URL●●●	
(2) 「1」で選択した課題に対する具体的な取組	
・スマートフォンの操作を詳しく説明する専門の講師を派遣し、感染防止対策を徹底した上で、少人数の受講者に向けてスマホ教室を実施することが可能。また、カリキュラムについては、希望団体と調整させていただいた上で決定する。（防災アプリやLINE等を組み込むことも可能）	
・さらに、ニーズがあるようであれば、ZOOM教室を実施することも可能。	
(3) 上記取組により、どのようにコミュニティの再生・活性化につながるか	
・スマホを活用することにより、コロナ禍においてもスムーズに家族や友人、仲間とのコミュニケーションをとることが可能となる。	
・また、コミュニティ活動においても、オンラインビデオツール等を活用し会議やイベント等を開催することで、コミュニティ活動の活性化につなげることが可能となる。	